

2024年度 鶴雅祭 (学園祭)

2024. 10. 25

川村学園創立100周年を迎えた2024年、本学では「第35回鶴雅祭(学園祭)」を10月19日・20日の二日間にわたり開催いたしました。人や歴史を花に例えた、鶴雅祭実行委員の思いが込められているテーマ「100 花繚乱(ひゃっかりょうらん)~川村学園の歴史が咲く~」のように、学生一人一人の個性が発揮された活躍ぶりをご紹介します。

心理学科では、模擬店(焼き鳥販売)と箱庭体験を企画しました。模擬店で「焼き鳥」を扱うのは実に6年振りです。3年生が中心となり、店名を以前の「やきとり〜ず」から「心理学的焼き鳥販売」と改め、新装オープンとなりました。歴代の先輩方から受け継がれてきた資料を頼りに、リーダーの采配によるメンバーそれぞれの得意分野が存分に活かされた役割分担のもと静かに、且つ、着実に準備が整えられていきました。前日の午後(学園祭準備日)には、実際に使用する器材等が搬入され、本番さながらのプレオープンを実施。作業手順などをメンバー同士で確認し合いつつ、クラブ活動で参加している学生や他学科の先生方にもご協力いただき味付けなど、最終調整をして本番を迎えました。



* 学科長をイメージして制作されたポスター

そして、恒例の「箱庭体験」。こちらは、4年生メインの企画です。大学院生のサポートを受けながら、来場者(予約制)に、箱庭に触れる体験をしていただきます。授業の空きコマを利用して会場の装飾作りなど少しずつ準備を進めていきました。



体験会の合間におじゃまして撮影



入口に心理相談センターの宣伝ポスターも。

10/19(土) 鶴雅祭初日 8:45



朝礼で説明する実行委員とは別に、お揃いのスタッフジャンパーを身に纏ったサポーター(卒業生)の後ろ姿が…。

10/19(土) 10:00

附属保育園から園児たちがオープニングセレモニーを聴きにきてくれました。



10/19(土) 保護者会



全体会の後に会場を移動して行った学科別懇談会では、最初に教員が自己紹介した後、個別面談(希望者対象)をさせていただきました。

10/20(日) 公開講座

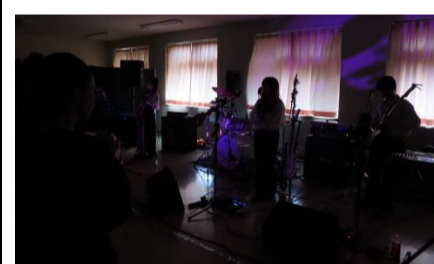


心の健康を考える-メンタルヘルスとレジリエンス-と題して桂先生が講演をされました。



正門前オープニングセレモニーで吹奏楽部とコラボする NEC 我孫子吹奏楽団の皆様。午後は屋内へ移動。思い思いに仮装しての演奏会は、立ち見が出る程で多くの観客を魅了していました。

最高気温 27℃を記録した鶴雅祭 1 日目、南向きのテント内は、太陽光と鶏肉を焼く炎、焼き台下に敷いたアルミ箔の照り返しを受けて朝から大変なこと(暑さ)になっていました。開店準備ができたところで記念撮影。



軽音楽部による「お嬢様部ロックライブ」は、暗くて見えづらい場合には想像して見てください。心理学科のお嬢様、3・4 年生が演奏しています。

10/20(日) 8:30 集合



昨日の反省を踏まえて朝ミーティング



ダンスサークル Hope steP. 今年ダンス公演の他にタピオカ販売の出店も。



1 日目終了(学研にて)おつかれさまでした



スチーム班は調理室で黙々と作業を続け、影で支えてくれました。



2 日目もおかげさまで完売しました!



軽音楽部による「お嬢様部ロックライブ」(屋外ステージにて)



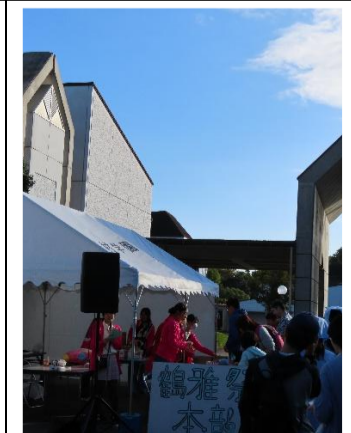
茶道部のお茶会で和菓子とお抹茶をいただきました。



毎年好評のオリジナル MAKING。今年はハンドメイド作品の販売の他に体験コーナーを設置。オリジナルの写真キーホルダーを手作りできるとあって子どもたちで終始賑わっていました。



有志、茶道部、実行委員、それぞれ企画参加したクラスメイトと一緒に



締め括りは実行委員企画の大抽選会。長蛇の列ができていました。